アジア情報室通報

Bulletin of Asian Resources Room 第5巻第1号(2007年3月)

目 次

| ヒンディー語書誌における表記文字に関して 松木園久子(国立国会図書館アジア情報課非常勤調査員) | 2 |
|--|----|
| 「海外韓国学司書ワークショップ」と「RISS INTERNATIONAL」 説明会への参加一出張報告 田中福太郎・藤原夏人(国立国会図書館アジア情報課) | 5 |
| 第8回CO-EXIST-SEA(東南アジア科学技術情報流通プログラム) ワークショップ参加報告 | |
| 東川梓(国立国会図書館科学技術・経済課) | 8 |
| 新着参考図書目録 | 9 |
| レファレンスツール紹介⑥ 言葉に関する資料と情報-朝鮮語 | 18 |
| お知らせ | 20 |

国立国会図書館 National Diet Library

ヒンディー語書誌における表記文字に関して

松木園久子(国立国会図書館アジア情報課非常勤調査員)

1. はじめに

非ローマ字言語の資料に関して、書誌情報をロー マ字に翻字することによりさまざまな問題が生じる ことはこれまでも指摘されてきた」。ヒンディー語は デーヴァナーガリー文字で表記される言語であり、 やはり翻字を通して数々の不都合が生じる。日本で は、アメリカ議会図書館(以下、LC)にならってヒ ンディー語書誌データを作成してきたため、主とし て翻字が用いられてきた。これまでは各図書館がそ れぞれ試行錯誤と工夫を重ねる状態が続いてきたが、 昨年国内で実質初めて明確な方針が示された。すな わち国立情報学研究所から「デーヴァナーガリー文 字資料に関する取扱い及び解説」および「コーディ ングマニュアル(デーヴァナーガリー文字資料に関 する抜粋集) | が発表されたのである (2006年3月 発表、同年6月より適用)2。これは書誌データの記 述においてデーヴァナーガリー文字すなわち原綴の 使用を主とし、翻字に補助的な役割を与えている。 すでに日本国内の大学図書館でも、翻字を用いた旧 来の方針から原綴が採用される方向にあり、当館で もこれに沿って資料整理をすすめている。今後ヒン ディー語書誌はより統一され、利用者にとってより 身近なものとなるだろう。

ある資料に関する情報が、元の文字のままで扱われるのは、いわば当たり前のことである。しかし、これまでの経緯や実用性を考慮すれば、今後も翻字の必要性は無視できないのも事実である。小稿では、ヒンディー語書誌に翻字と原綴を用いた場合の有効性と問題点についてそれぞれ報告し、あわせて今後望まれる方向性を考えたい。

2. ヒンディー語資料整理の経緯

まず最初に、日本におけるヒンディー語書誌作成の各段階を振り返っておこう。ここでは筆者が携わった1994年度から1998年度までの大阪外国語大学附属図書館(以下、大阪外大図書館)での処理を中心に述べたい。これまで生じた問題のなかには、原綴使用によって解決されるものも、今後も検討が必要なものもある。これらがどのように対処され、何が優先されたかを明らかにしておくことは、今後より充実した書誌を作成するための手がかりになるだろう。

国内で相当数のヒンディー語資料を所蔵しているのは、専門研究・教育を行っている東京外国語大学(約12,000点)、大阪外国語大学(約13,000点)の両大学附属図書館に絞られる³。資料整理において

も両図書館が先行している。ヒンディー語資料の整 理に初めてコンピュータが導入されたのは、1992年 頃、大阪外大図書館で館内コンピュータへの登録が 開始された時点であろう。当時は蔵書の重複調査お よび管理を目的として、図書館職員と大学院生が作 業を進めつつ、書誌作成の方針を固める、手探りの 状況であった。文字に関しては、ローマ字入力以外 に選択肢はなかったが、翻字方法も容易に決定した わけではなかった。というのも、後で述べるように、 ヒンディー語には今なお複数の翻字方法が流通して おり、それぞれに用途があって一概に優劣がつけら れないからである。そこで大阪外大図書館では、統 一した方針でデータを作成することと、他の言語資 料のデータとの一貫性を考慮して、LC の翻字方法 (ALA-LC Romanization Tables。以下「ALA-LC 翻字 法」と略記)を採用し、書誌データ全般においても 彼らの仕事を参考にした。こうして最初期のコンピ ュータ化は始まったが、データにアクセスできるの は、ALA-LC 翻字法を知るごく一部の者に限られた。 この翻字方式は、たとえば大学院生だった筆者にと っても、全く目新しいわけではないが、実際の発音 と異なる場合も多く、「図書検索のためだけの専用 の翻字」と感じられていた。

次の段階は、1998 年度から 2001 年度に行われた 「ヒンディー語文献の書誌情報及び画像データベー ス」であろう4。これは科学研究費補助金(成果公開 促進費) の交付を受け、ヒンディー語教員および大 学院生・学部生が参加することにより、資金面でも 人材面でも条件が整って可能となったプロジェクト である。その主旨は、書誌データに表題紙および目 次を写真撮影した画像データ (JPEG ファイル) をリ ンクさせ、インターネット上で公開するというもの であった。当時ホームページにデーヴァナーガリー 文字のフォントを使用することは実用的ではなかっ たため、画像として表示することが選ばれた。これ により利用者は、表題紙と目次ページを現物のまま、 「デーヴァナーガリー文字で情報を得る」ことがで きるようになったのである。書誌データにおいても、 公開されることを前提に、検索率を向上させる工夫 がなされた。引き続き LC のデータを基本としたが、 この時点でもなお学内の教員や学生に ALA-LC 翻字 法が浸透していたとはいえなかった。そのためヒン ディー語資料を必要とする、すなわちヒンディー語 を読める人々が使うであろう翻字を、VT(その他の タイトル)フィールドに補足した。

さらにこのプロジェクトには、原綴での検索機能も付与された。すなわち「〔大阪外大図書館の〕HP(ホームページ)上の仮想キーボードからマウス操作により、利用者所有マシンのデーヴァナーガリー文字フォントの有無に関わらず検索できる」がようになったのである。後に東京外大図書館の OPAC でも、原綴による検索が可能となっている。これらのシステムは ALA-LC 翻字法を熟知していない利用者にとって、格段に利便性を向上させたといえるだろう。ここでいよいよ「デーヴァナーガリー文字による検索および表示」が可能な段階に入ったのである。

以上の経緯から、各図書館は利用者が原綴を使えるように配慮してきたことが分かる。国立情報学研究所が打ち出した原綴使用の方針は、このようなニーズに応えるものであり、また LC とは一線を画した、日本の独自路線とみなすことができる。

3. 翻字のパリエーション

先にヒンディー語には複数の翻字法が並存していることに触れたが、小稿では便宜上 3 種類に大別して説明しよう。たとえば「辞書」を意味する **शब्दकोश** に対する翻字として、(1) śabdakośa、(2) śabdkoś、(3) shabdkosh があげられる。

(1)が ALA-LC 翻字法にあたる。これはデーヴァナ ーガリー文字1文字ずつにローマ字表記(子音と母 音の組み合わせ)を対応させる方法である。26のロ ーマ字のほかに、字母に特殊な記号を付与して、発 音の区別が表される。たとえば短母音は a、i、u と 表記されるのに対し、長母音は ā [a〗、ī [i〗、ū [u]]となる。また、歯音のtに対して反舌音はt、歯 擦音には sのほか sや shがある。これは現時点で学 術分野の標準とされているサンスクリット語の翻字 法 The International Alphabet of Sanskrit Transliteration (IAST) とかなり近いものである。 ヒンディー語は、サンスクリット語と同じデーヴァ ナーガリー文字で表記されるために、この規則が適 用されている。しかし発音に関しては、サンスクリ ット語とは異なり、ヒンディー語は必ずしも表記ど おりではないため、両者はしばしば大きく異なるの が実状である。このため、ヒンディー語使用者から 見れば、この翻字法は不自然に映ることがある6。

このような表記と発音の乖離を解消した翻字方式が(2)といえる。長母音や反舌音、歯擦音を表す際に字母に付与される記号(\bar{a} 、 \bar{i} 、 \bar{u} 、t、 \acute{s} 等)はほとんど全て(1)と同じだが 7 、発音されない短母音aは除かれる。つまり **शब्दकोश** は、(1)によればśabdakośa だが(2)ではśabdkośとなる。

これはヒンディー語の入門書や辞書などに「読み仮名」として補助的に用いられる方式であり、日本語や英語で書かれる学術的な文章中にも用いられることが多いため、ヒンディー語学習者にとっては最もよく目にする形である。しかし問題は、この方式にも統一された規格ができあがっていないことである。特に鼻音化音についてはいくつかの表記が並存している®。

ヒンディー語資料の利用者にとってこの方式が最も 馴染みのあることを考えれば、書誌データもこれに対 応していることが望ましいに違いない。しかし、発音 を知らなければ入力できないという制約は小さくはな い。というのも発音が分かるということは単に音韻規 則を知っているだけでなく、合成語の構成要素を見分 ける語彙力や、例外的に語末の a を発音するサンスク リット語由来の語なども理解していなければならない からである。何より、翻字法に統一された規格がない 以上、整合性あるデータ作りも困難である。

最後の(3)は、(2)よりもさらに恣意的なもので、あ えて定義するなら、「英語風の翻字」とでもいえよう か。つまり英語話者の読み方を想定して翻字されたも のと考えられる。これは(1)や(2)とは異なり、特殊記 号を用いず、26 のローマ字のみで表される。たとえ ば長母音の[i]]はee、[u]]はoo あるいはoh などと表 記される。 歯擦音 श と ष の区別はなくなり両者とも sh と表記され、す [9 3 2 3]とその帯気音 ថ [9 3 2 3 3] は、(1)と(2)ではそれぞれ ca と cha で区別されるが、 (3)では cha に統一されるか、後者のみ chha とされ を英単語風に書き取った shabdkosh が一般的である。 さらには英語の発音規則を取り入れたと考えられるパ ターンも考えられる。たとえば英単語では発音されな い語尾 e (store など) を適用して、किशोर「少年」 [08m4]7]を kishore と表記する場合もある ((1)で はkiśora、(2)ではkiśorとなる)。

この方式は、学術分野ではあまり見られないが、 英語で書かれている新聞や小説、ホームページなど では最も一般的である。つまり、必ずしもヒンディ 一語の専門知識を必要としない、広範囲で用いられ ているといえよう。(1)や(2)で用いられる特殊記号 は、たしかに慣れていなければ、煩わしく、紛らわ しいものでもある。(3)の方式が広く用いられてい るのは、簡潔さと無関係ではないだろう。ヒンディ 一語図書には、表題紙の裏のページなどに翻字され た書名や著者名が印刷されていることがあるが、そ れらも大半がこの方式である。 1998 年度からの大阪外大によるデータベース作成プロジェクトで VT を拡充させたのも、この方式で検索されることを想定したためである¹⁰。背景には、インターネット上でヒンディー語書誌を公開するにあたり、利用者のほとんどが検索の際に(1)や(2)の特殊記号を用いるとは考えられなかったという状況があった。そこで、図書に印刷されている例や英語の文章のなかでの翻字を参考にしつつ、ヒンディー語を学んできた学生が自らの体験に照らしながら、検索に用いられる可能性が高いと判断したパターンを絞り込み、VT に補ったのである。しかし、その数は膨大な数にのぼり、入力者にかかる負担はあまりに大きすぎ、実用的とは言いがたかった。

以上のように、ヒンディー語の翻字法には、それぞれに使用される分野と実際に使われてきた事実がある。これらは、いずれにも存在意義があり、今後も存続していくだろう。これまで日本で採用されてきた ALA-LC 翻字法は、最も確実に原綴を還元できるものであり、また入力者の立場から見ても、最も統一された、扱いやすい方式だといえる。ヒンディー語の学習者・研究者にとっては、実際の発音と異なるために不都合な面もあったが、この問題は今後原綴を用いることによって解消されていくだろう。

それでは今後翻字にはどのような必要性が考えられるだろうか。ヒンディー語資料およびそのデータがやりとりされる場面を想定しつつ、考えてみよう。

4. まとめにかえて

先の国立情報学研究所による方針では、原綴とと もに ALA-LC 翻字法による表記をその他のヨミ (TRVR、VTVR、CWVR) フィールドに引き続き入力す ることとされている。このことからも、翻字の必要 性をみとめることができる。ヒンディー語資料を利 用する人はヒンディー語を読めるはずだが、その周 囲の関係者がデーヴァナーガリー文字を判読できな い可能性は十分にあり得る。たとえば図書館員は、 資料を受け入れたり、書誌データを管理したり、相 互貸借にもかかわる。その際既存データのやりとり を含むことから、翻字方式(1)が有用だと思われる。 また大学等で資料を購入する際にも、請求者と関係 職員および業者との間で、翻字で情報をやりとりす ることになるだろう。この場合翻字方式(3)が簡便 だと考えられる。最近ではインターネット上の店舗 で、ヒンディー語資料を購入できるようになったが、 現時点では大半が(3)の翻字方式で表記されている。 すでに、図書館員と研究者の間でのきちんとした

意思疎通がはかられなかったことが、資料整理における混乱を招いた例が報告されているが¹¹、ヒンディー語資料の場合も同様の危険性は大いにある。幸いにも初期から LC の書誌データに則ったため、大きな混乱は免れたが、これまで述べてきたように、ALA-LC 翻字法が十全というわけではなく、今後も複数の翻字法が並存していくだろう。また、現時点ではヒンディー語資料の利用者に検索方法が周知されているとはいいがたい。より有効に資料およびデータが活用されるよう、今後も関係者間の積極的な情報交換が重要だと考えられる。

(すべての URL の last access: 2006/11/13)

¹ たとえばアラビア文字の資料に関しては、三沢伸生「アラビア文字表記資料の翻字問題」『アジア資料通報』35(3), 1997.6, pp.1-7 を参照。

http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/manuals/
devanagari_toriatsukai.doc

³ 統計は http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/asia/directory/directory/language.html による。
⁴ このプロジェクトの詳細は http://wwwlib.osakagaidai.ac.jp/files/multilan/hinkaisetsu.html。また1998年当時、筆者は東京外大図書館と国立国会図書館に訪問したが、ヒンディー語書誌入力の方針は定まっていなかった。

⁵ http://wwwlib.osaka-gaidai.ac.jp/files/multilan/hinkaisetsu.html

⁶ 顕著な例として、**す**の文字はサンスクリット語では 3 『 、ヒンディー語では 69 ¹¹ と発音する。

^{7 (1)}では**q**の文字に対して、サンスクリット語では s、ヒンディー語ではshが割り当てられている。

⁸ たとえば पाँच「五、五つの」 50両39分に対して、50 ^{+ □} 32や pāmc などのパターンがある。

⁹ これらのなかには翻字というよりもむしろ英単語として通用していると言っても過言でないものもある。たとえば आया「乳母」[0]20011は ayah という表記で、英語の文章の中でも定着しているし、Oxford Dictionary of English 等の英語辞書にも掲載されている。

¹⁰ たとえば VTVT (異なりアクセスタイトル) には (2)の特殊記号を省いた形や(3)で頻繁に見られる慣用的な表記を、VTOH (その他のタイトル) には資料に印刷されている書名や著者名等の翻字による表記を補って入力した。このような対策については、その後も検討が続いている。

¹¹三沢、前掲論文、p.5。

「海外韓国学司書ワークショップ」と「RISS INTERNATIONAL」説明会への参加—出張報告 田中福太郎・藤原夏人(国立国会図書館アジア情報課)

1. はじめに

私たちは2006年10月29日から11月6日にかけて、韓国国立中央図書館(以下NLK)主催の「海外韓国学司書ワークショップ」と、韓国教育学術情報院(以下KERIS)が同ワークショップに合わせて開催した「RISS INTERNATIONAL」説明会に、参加する機会を得た。

10月29日から11月5日までの日程で開催された同ワークショップは、今回が2回目で、私たちを含め10か国から19名が参加した。海外の機関で韓国学関連資料を扱っている司書を、資料の保存・管理と情報資源の活用の両面からサポートすることを目的とするものである。また11月6日に開催された「RISS INTERNATIONAL」説明会では、KERISが2007年6月から海外の機関用に提供を予定している新サービスについての説明と、テスト用画面を用いてのデモンストレーションが行われた。以下、それらの概要を紹介する。

2. 海外韓国学司書ワークショップ

以下では、会場ごとに述べることとする。

(1)国立中央図書館(10月30日-10月31日) ○講義

・「韓国学関連情報概観」(講師 : 釜山大教授 イスサン)および「主要情報源探索および活用」 (講師 : 釜山大講師 チョヨンワン)

「韓国学関連情報概観」では、総合、政治・行 政・法律、経済・経営、産業・技術、社会・文化、 歴史、文献情報の7分野について、無料または有料 のウェブ情報源 26 サイトを概観した。行政機関が 作成した情報を提供する「国家知識ポータル」、新 聞記事が無料で見られる「韓国言論財団 KINDS」、 各種報道写真が検索できる「朝鮮日報フォトバン ク」、判例・法令の検索が可能な「大法院総合法律 情報」、各種会社情報が得られる「金融監督院電子 公示システム」、商品情報や企業の取引情報が検索 できる「大韓商工会議所 KORCHAMBIZ」、登録制だが 信頼性の高い資料が得られ、講師もよく利用すると いう「サムスン経済研究所(SERI)」、大学図書館の 資料総合目録で、記事検索もできる KERIS の 「RISS」、有料学術情報データベースである「韓国 学術情報(KISS)」などが取り上げられた。「主要情 報源探索および活用」では、「韓国学関連情報概 観」で取り上げられたウェブ情報源のサイトを活用 し、実際に資料の検索を行う実習形式で進められた。

・「古文献管理及び資料組織」 (講師: 国立中央 図書館 イヘウン)

古文献等の名称や定義、韓国の古典籍の特徴、 NLK における資料の管理や保存に関する概説のほか、 韓国古典籍保存協議会や韓国古典籍総合目録システムの紹介が行われた。具体的には、現在は「古書」より広い概念をもった「古文献」や「古典籍」という名称がよく使われている、NLKでは古文献の基準を 1910 年以前としている、保存については裏打ち等の補修作業、保存箱やマイクロフィルムの作成を行っている等の説明があった。

韓国古典籍総合目録システムについては、NLK が 2004 年に開発。NLK を含む 42 機関が加盟している 韓国古典籍保存協議会の加盟機関のうち、28 機関から目録データの提供を受け、2005 年にスタートした 経緯が述べられた。2007 年からは、地方の書院や個人所蔵の資料等もデータベース化するための調査を 開始する予定であり、将来は全世界における韓国の 古文献を網羅したいとのことであった。

・「国立中央図書館 DB 現況および利用法」 (講師: 国立中央図書館 ホンヨンミ)

2000 年に政府が推進した図書館情報化事業が契機となってデータベース構築が進んだが、その背景に KBS の 9 時ニュースで情報化死角地帯として図書館が取り上げられたという事情があったという。この講義では、NLK が OPAC を通じて提供している「主要資料原文情報データベース」、「国家資料目次情報データベース」、「記事索引および抄録情報データベース」や、公共図書館の総合目録である「国家資料共同目録データベース (KOLIS-NET)」等が紹介された。そのほか、オンラインデジタル資源の収集・保存(OASIS)事業や、NLK を含む国内 8 機関が目録、目次、原文データの提供を行い、その統合検索が可能な「国家電子図書館」にも言及があった。

NLK が提供している原文データベースのうち、著作権法で保護されているものについては、利用にあたって、別途韓国複写伝送権管理センターと協約を結ばなければならないが、講師から、今後その窓口はNLK が引き受ける旨の発言があった。

○国立中央図書館見学

本館と資料保存館を見学した。NLK では利用者カードにより入退館、資料の貸し出し等の手続きを行っている。専門資料室で利用する資料以外の一般的な書庫資料は1階の情報奉仕室で所蔵資料を検索し、書庫資料申請カウンターで申請を行う。情報奉仕室は夜間図書館としても利用され、資料を事前に予約しておけば、資料室閉室後の22時まで利用できる(私たちの帰国後まもなく、23時までに延長された)。なお、事前予約を館外からインターネット上で行った場合は、資料を取り置きしてくれる。古典運営室、デジタル資料室、東北アジア資料室など、

専門資料室も見学したが、その中で目を引いたのが、4 階の主題別資料室に設置された、RFID 技術を利用した資料管理システムである。無人資料利用機に利用カードと資料をかざすことで、利用者は書架区域から資料を外に持ち出すことが可能となる。例えばこのシステムを使うと、資料の利用状況を把握することができるので、利用が多い本はそのまま開架、利用がない資料は書庫に移動させたりしているとのことであった。

次に資料保存館を見学。韓国伝統文化学校、または 慶州大、公州大などいくつかの大学に設置されている 文化財保存の専門課程を経た職員が資料の補修を行っ ていた。補修に使用する材料はアメリカ製が主とのこ とで、燻蒸施設や脱酸処理の施設を備えているほか、 資料のマイクロフィルムへのメディア変換も行う。公 共図書館の資料の保存状況はさらに劣悪なので、共同 保存が今後の課題であるという説明があった。

○「国立中央図書館職員との懇談会」

参加者を 2 つに分けて NLK 職員との懇談会が行われた。私たちは、ライデン大学からの参加者とともに韓国関連サービスについて報告をした。その後の質疑応答では、アジア情報室に関することのほか、当館の司書教育や第 10 回日韓業務交流でも話題となったレファレンス協同データベースにおける事例の蓄積とその活用法についての質問があった。アメリカにおけるチャットレファレンスや司書研修プログラムの具体例が他の参加者から紹介されるなど、活発な意見交換が行われた。

(2) 国立国語院(11月1日午前)

国立国語院は文化観光部傘下機関で、韓国の国語政 策等を担当している。まず簡単な業務紹介のあと、ハ ングル創製に関する 10 分ほどのビデオを視聴し、そ の後「韓国の国語政策」の講義へと移った。講師は専 門用語および南北朝鮮の言語の統一を担当する国語政 策チームに所属するイスンジェ氏で、南北の表記やロ ーマ字表記などについて、その統一の難しさを、具体 的な事例を挙げながら話した。他の参加者から「韓国 語のローマ字表記の統一はできないのか」という質問 が出たが、特に人名については個人の権利やアイデン ティティーの問題があって難しいという回答であった。 出張前、国立国語院が編纂した『標準国語大辞典』の 改訂版がウェブ上でのみ提供されるという報道に接し ていたので、その理由を質問したところ、「紙媒体は 需要がないから」とのことであった。講義後、1 階の 国語展示館を中心に見学を行った。

(3)韓国学中央研究院(11月1日午後)

韓国学中央研究院(旧韓国精神文化研究院)は、韓国学研究および教育、資料の保存等を担う。もとは朝鮮王朝の資料を保管する施設であり、現在は同研究院に移管された蔵書閣において、資料の整理、データ入力、マイクロ化作業等のスペースを見学した。蔵書閣では、古書のみならず、朝鮮時代の奴婢文記等一枚ものの資料も多く所蔵しているとのことである。

見学後、同研究院内にある韓国学大学院の院長であるキムヨンウン教授による「国楽学資料 DB 構築事例」の講義が行われた。同教授は、これまで韓国語でしか検索できなかった国楽学関連論文を、英文でも検索できる目録データベースを試験的に構築した。構築にあたり、著者名や資料名のローマ字表記が統一されていない等の問題点があったという。ハングルを解さない利用者への情報提供のあり方について、大変示唆に富む内容であった。

(4) 高麗大学図書館(11月2日午前)

高麗大学は 2005 年に 100 周年を迎えた韓国有数の私立大学であり、韓国私立大学中最多の 207 万冊の資料を所蔵している。ソウル市内の安岩キャンパス内にある CDL(Centennial Digital Library)、中央図書館(旧館)、中央図書館(新館)の3つを見学した。CDLでは、資料のデジタル化の進捗状況、今後の計画などについて説明を受けた。古書、貴重書、肖像画、旧韓国外交資料、古地図といった様々な資料に加え、学位論文や講義のデジタル化も進めているとのことである。

(5)国立子ども青少年図書館(11月2日午後)

同図書館のセミナー室で、漢陽大ユンソニョン教授による「著作権法の理解」の講義が行われた。韓国の著作権法の現在に至るまでの歴史、著作物の定義、著作権の種類と性質、図書館で資料を貸出できる根拠規定、著作権の制限、図書館等における複製等の規定、図書館補償金制度、韓国複写伝送権管理センターなどについての概説であった。韓国の著作権法では、発行から5年経過すれば、他の図書館などで閲覧するための資料のデジタル化や伝送が可能となり、それに伴う図書館補償金制度も設けられている。講師は、法や制度を実効性あるものにするためにも、著作権を保護するための技術的なバックアップが重要であると強調していた。また、著作権保護の考え方を司書が教育者となって広めなければならないとも述べていた。

講義の後、同図書館の見学を行った。展示会用の展示室はかなり広いスペースが確保されており、イベントに力を入れている様子がうかがえた。私たちが訪問した時は、韓国の昔ばなしに関する展示会が終わった後であった。同図書館の利用者数は平日で200~300名、休日が500~600名、所蔵資料は24万冊以上で、児童関連資料では国内最大規模。児童書研究図書館として位置づけられ、子どものための読書プログラムの開発や、公共図書館における児童司書の養成なども行い、児童サービスのモデルを提示しているとの説明があった。

(6) 慶州踏査(11月3日-11月4日)

2日間にわたり、韓国南東部にある慶州地域の文 化遺跡を訪問した。国立慶州博物館、感恩寺址、文 武王海中陵、石窟庵の見学のほか、現在に伝わる両 班村である良洞民俗村では、ガイドの方が朝鮮時代 の両班村の住居の位置や構造、具体的な生活の様子、 子弟の教育にいたるまで丁寧に解説してくださり、 多くの文化遺産が生み出された歴史的背景に触れる ことができた。さらに良洞出身の朝鮮時代の哲学者、 李彦迪が一時期住んでいた独楽壇と、彼を祀った玉 山書院を、彼の子孫の案内で見学できた。三国史記 の木版本を保管している金庫が置かれた書庫など、 普段は立ち入ることができないところまで見学する ことができ、地方における古文献の保存状況を垣間 見ることができた。

3. 「RISS INTERNATIONAL」説明会(11 月 6 日午前)

KERIS は教育人的資源部傘下の機関で、教育・学術 情報の提供を行っている。今回説明のあった「RISS INTERNATIONAL」は、データベースは現在提供中の 「RISS」と共通であるが、専用の英文インターフェ ースを通して原文および MARC のダウンロードサー ビスが受けられる。現在、同サービスでカバーして いる学術雑誌は、韓国で発行されている学術雑誌約 5,800 誌のうちのおよそ 70 パーセント、4,065 誌で、 内 KERIS が構築したデータベース 2,814 誌、商業デ ータベースからのリンクが 1,251 誌とのことであっ た。その他に学位論文(修士・博士)の利用も可能。 利用は年間単位の有料契約で、利用範囲によって 4 つのタイプが選択できる。韓国では学術的な成果は 公共の財産との考えから、料金はデータベース「利 用料」ではなく、「維持運営費」との認識であると いう。著作権に関する手続きについては、KERIS が 韓国複写伝送権管理センターへの窓口となってくれ る。説明後、実際にパソコン端末を用いてテスト用 のインターフェースから検索の実習を行った。

「RISS INTERNATIONAL」とは別途に、2008 年中に開始予定の DDS サービスの準備状況についても説明があった。料金等、現在調整を進めているとのことである。

4. おわりに

同ワークショップの参加を通じて、NLK をはじめ とする主要学術機関において、どのようなサービス がなされているかを現地で確認することができた。 例えば、ビューワーの問題で日本では見られないの が残念であるが、NLK では構築した原文データにつ いては、OPAC の検索結果から直接見られるようにな っていたことなど、資料提供のあり方について、強 い関心を持った。最近、日本では絶版になった資料 の活用に向けた著作権法の改正の動きが伝えられて いるところであるが、すでに韓国では、自館での保 存や閲覧のためのデジタル化はもちろんのこと、前 述のように、発行から 5 年経過すれば、デジタル化 した資料を他の図書館へ伝送することも可能である。 資料保存上の理由によるマイクロ化やデジタル化の 重要性は言うまでもないが、新しい資料についても デジタル化し、提供していくことも「電子図書館」 の将来像として一考に値する。ウェブ情報源につい ては、講義で紹介された主要な無料データベースは、 すでにアジア情報室ホームページ内「AsiaLinks-ア ジア関係リンク集」に収載されており、この面では 当館のサービスが遜色のないレベルにあることを確 認した。今後 KISS や DBPIA といった有料のデータ ベース、「RISS INTERNATIONAL」等を活用すること ができれば、資料提供サービスの向上が期待できる。 世界各国からの参加者との交流を通じ、各国で韓国

世界各国からの参加者との交流を通じ、各国で韓国 学関連図書館サービスをしている司書がどの程度存在 し、どのように資料を収集し、サービスを行っている かなど、韓国関連資料や韓国学が置かれている現状の 一端を窺い知ることができたことも収穫であった。

最後に、お世話になったすべての関係機関と関係 者の方々に心より御礼申し上げる。



海外韓国学司書ワークショップ受講生 (国立国語院にて)

第8回 CO-EXIST-SEA (東南アジア科学技術情報流通プログラム) ワークショップ参加報告 東川梓 (国立国会図書館科学技術・経済課)

1. はじめに

今回のワークショップは 2006 年 12 月 6-7 日の 2 日間ベトナムのハノイで開催され、全体テーマは「科学技術情報提供サービス、活動及び戦略(STI services, activities, and strategies at CO-EXIST-SEA countries)」であった。ここでは、東南アジアの参加国の報告内容の概要を紹介したい。なお当館からも、日本の科学技術情報整備における当館の役割について、提供コンテンツを中心にした報告を行なった。

2. 第 8 回 CO-EXIST-SEA Workshop の参加国の現況 ①インドネシア

インドネシアからは 2000 年から行っている国家施策である「Warintek (科学技術情報キオスク)」や「IGOS (Indonesia, Go Open Source!)」などの活動が紹介された。同国は違法ソフトウェアの流通量が世界第 4 位になり、大問題になっているが、科学技術情報コンテンツの開発のための費用は限られており、違法ソフトを使用せずに開発するためにはオープンソースを利用せざるを得ない。導入するにあたって国内で統一したオープンソースの基準を設ける必要があり、具体的な対策が急がれる。同国のIGOS の HP では既にオープンソースを提供するサービスを行っており、一般に公開している。また ICT関連の教育にも力を入れており、高校から JAVA やLinux を授業で取り入れていると報告された。

②マレーシア

マレーシアからは MOSTI portal、MAESTIC portal、KRSTE. my (Knowledge Resource for Science and Technology Excellence, Malaysia) などの科学技術情報関連のポータルサイトを中心に、同国の科学技術政策についての説明があった。各ポータルではインターネットを通して国内の科学技術情報へのシングルポイントアクセスとなることを目的としている。特に KRSTE. my ではメンバー登録をすれば、システム上で多数のデータベースや研究情報をコミュニティ間で共有し、リポジトリーに自らの研究情報を保存できる。このような科学技術情報振興活動の成果を確認するため、2 年ごとに世論調査を行い、新たな科学技術情報整備計画を策定する材料として利用していると報告された。

③フィリピン

フィリピンからは科学技術情報研究所(STII)での科学技術情報の普及に関する活動が紹介された。この研究所は Science and Technology Information Network of the Philippines(ScINET-PHIL)という19の図書館が参加しているコンソーシアムの事務局になっている。

ScINET-PHIL を通して DOST Union Catalogue (総合目録) の公開が行われ、Philippine eLib Project (電子図書館プロジェクト) や科学技術資料の電子化も実施されている。他にも ICT の研修・指導・助言を行い、TechnoVideo (学生の情報通信技術トレーニング用ビデオ)が 80 タイトル以上作成されている。また科学技術情報の普及のため、農業や栄養など生活に密着した情報を提供するサービスも行っていると報告された。

4タイ

タイからは各機関が行っている科学技術情報活動が紹介された。タイでは農業分野への偏りが大きく、全研究者数の3分の1を占め、研究事業数も4万件と国内の全事業の半分近くになる。その一方で2004年以降の科学技術基本計画ではICT、バイオテクノロジー、マテリアルテクノロジー、ナノテクノロジーの4分野に今後は力を注いでいく方針を決定した。タイ国立研究評議会(NRCT)を始め、科学技術省・教育省・工業省・農業協同組合省傘下の研究所や大学で、それぞれ科学技術情報普及のための事業が実施され、最近は科学技術省傘下の科学供給部(DSS)のように国全体の科学技術全般の振興を行う権限を持つようになった機関もあると報告された。

⑤ベトナム

ベトナムからは同国における科学技術情報の現状 と将来性について報告された。ドイモイ政策が開始 されてから 20 年以上の月日がたち、年間の GDP 成 長率も 8.5%まで上昇し、WTO にも加盟した。ベト ナムでは 1970 年代から国主導による科学技術情報 システムの開発を始め、現在では国内の 500 以上の 研究機関のネットワークを形成している。国が収集 した科学技術文献は 6,000 タイトルの雑誌、2,500 万件の特許、20 万件の規格、13,000 タイトルのテ クニカルリポートと多岐に亘る。研究機関では 300 タイトルもの逐次刊行物を発行、5,000 人以上のス タッフが 300 以上のデータベースを作成しており、 科学技術情報の発信に積極的に動いている。だが、 各データベースは数千件のレコードしかないものが 多く、より規模の大きいシステムを形成しようと試 みていると報告された。

3. おわりに

ワークショップに参加して、東南アジア内での科学技術情報整備状況に大きな隔たりがあることに驚いた。明確に目標を掲げ発展し続けているマレーシア・フィリピンと将来像を模索中のインドネシア・タイ・ベトナムの差は著しく、域内の全体の発展のためには日本と各国の協力が必要不可欠であると感じた。

新着参考図書目録(2006.10~2006.12)

2006 年 10 月から 2006 年 12 月までの間に、アジア情報室に新しく開架した参考図書の目録である。言語ごとに『国立国会図書館分類表』の大要によって分類し、各主題の中は請求記号順に排列した。なお、中国、コリア以外の諸地域については、地域・国(各地域内の国は五十音順)ごとに排列し、その中を言語別(諸言語→日本語→欧米言語)、請求記号順の排列とした。

記入は、書名、著者名、出版事項、形態、請求記号*の順に記載し、必要と思われる資料には 解題を付した。ハングルのみのタイトルの資料には邦訳を補記した。

*()内は、関西館請求記号である。

中国

中国語の部

<政治・法律・行政>

中国政府机构名录 / 新华通讯社《中国政府机构名录》编辑部编. -- 北京: 中央文献出版社, 2004.12. -- 6 冊: 30cm

ISBN: 7507317587 **A2-C57**

英汉军事高新技术缩略语词典 = English-Chinese dictionary of military hi-tech abbreviations / 《英汉军事高新技术缩略语词典》编辑部编。— 北京: 國防工業出版社, 2004.7。— 751p; 21cm ISBN: 7118034290 A112-C78

軍事分野における先端技術に関する略語 32,000 余 語について英語と中国語を対照。排列はアルファベ ット順。

中国空军百科全书 / 中国空军百科全书编审委员会 [編]. -- 北京 : 航空工业出版社, 2005.11. -- 2 冊 ; 30cm

ISBN: 7801836561 **A112-C81**

空軍に関する 4,575 項目を収録。「空军军事思想」「空军军事学术」「中国人民解放军空军政治工作」など 8 に大別し、その中をさらにいくつかに分類して排列。下巻末に拼音索引、筆画索引、外文索引、図表索引および 6 の付録を付す。

<経済・産業>

现代保险辞典 / 刘金章, 王晓炜主编. — 北京 : 中国金融出版社, 2004. 2. — 2, 57, 57, 810p ; 19cm ISBN: 7504930016 **D2-C118**

保険業に関する用語 3,800 余語を収録。排列は拼音順。巻頭に筆画索引、巻末に「常用保险缩词」「生命表」など 13 の付録を付す。

老上海行名辭典: **1880-1941**: **英汉对照 =** English-Chinese Hong list of Shanghai / 马长林主编; 上海市档案馆编. — 上海:上海古籍出版社, 2005. 12. — 3, 2, 651p; 21cm

ISBN: 7532538648 **D4-C84**

1879 年から 1941 年の上海における企業、銀行、 学校、病院など約 14,000 件について、英語名、中国 語名、所在地、年代などを収録。排列はアルファベット順。巻末に筆画索引、「英汉路名对照」を付す。 <歴史・地理>

北京路路通: **北京商旅生活指南** / 卢真主编. -- 北京: 中國建材工业出版社, 2004. 9. -- 544p, 図版

4枚; 21cm

ISBN: 7801597273 **G72-C113**

山西省地图集 / 山西省地图集编纂委员会编辑部编制. ─ 济南 : 山东省地图出版社, 2005.10. ─ 129p ;

30cm

ISBN: 7805327955 **G72-C115**

澳門地圖集: 影像地圖版 = Atlas de Macau : edição de foto-mapa = Atlas of Macao : photomap edition / 澳門特別行政區政府地圖繪製暨地籍局,中國科學院地理信息産業發展中心編製. -- 第 2 版. -- [澳門] : 澳門特別行政區政府地圖繪製暨地籍局, 2005. 12. -- 162p ; 26cm

付属資料: CD-ROM1 枚

ISBN: 9993785407 **G72-C116**

云南省县市区地图集 / 云南省测绘工程院编. -- 长沙: 湖南地图出版社, 2004.9. -- 172p; 29cm ISBN: 7805525234 **G72-C117**

中國近代史史料指引 : 1500-1912 / 張玉法, 洪健 榮編輯. -- 臺北 : 新文豐出版, 2005.8. -- 10,

1011p ; 22cm

ISBN: 9571720216 **GE2-C185**

1500 年から 1912 年までの中国近代史に関する史料や著作 14,000 余件について、著者名、書名、出版事項などを収録。「近代前期研究」「外患史研究」「内亂史研究」「人物研究」など 7 に大別し、その中をさらにいくつかに分類して排列。

清代學術辭典 / 赵永纪主编. -- 北京 : 学苑出版社, 2004. 10. -- 4, 66, 1272p ; 24cm

ISBN: 7800600211 **GE8-C87**

清代の学術に関する用語、人名、学派、著作など 約4,600項目を収録。排列は拼音順。巻末に「清朝 帝系表」「清代年号、干支、公元对照表」「清代大 事年表」を付す。

台灣文化事典 = Taiwan culture encyclopedia / 林礽乾[ほか]總編輯. -- 台北: 國立臺灣師範大學人文教育研究中心, 2004.12. -- XXXXII, 1205p; 26cm

ISBN: 9577524427 **GE8-C88**

台湾の歴史文化で重要な事件、人物、機関など 1,399 項目を収録。排列は筆画順。各項目に参考文 献、巻末に「分類索引」「台灣文化大事年表」を付 す。

中國地名辭源 / 贾文毓, 李引主编. -- 北京 : 華夏 出版社, 2005. 8. -- 2, 61, 656p ; 27cm

ISBN: 7508037901 **GE11-C37**

地名 11,477 項目について、位置と地名の由来を収録。排列は拼音順。巻頭に筆画索引、巻末に「附録ー 中国地名雅称集释」「附録ニ 中国地名通名集释」を付す。

台灣名人錄 = Who's Who in Taiwan. 2006 / 王永志主编. 一 [台北] : 中央通訊社, 2005.12. 一 350p; 22cm

ISBN: 9572832786 **GE12-C110**

1,808 名について、氏名、英語表記、性別、生年 月日、籍貫、現職、学歴、経歴を収録。排列は筆画 順。巻頭に英文索引、巻末に 2003 年から 2005 年ま での「逝世人名録」を付す。

中国国民党百年人物全书 / 刘国铭主编. -- 北京 : 團結出版社, 2005. 12. -- 2 冊 ; 30cm

ISBN: 7802140390 **GE12-C111**

1894 年から 1999 年までの中国国民党に関する人物 21,458 人について、姓名、別名、英語名、生卒年、肖像、出身地、民族、経歴を収録。排列は筆画順。上巻頭に拼音索引、下巻末に「字号別名索引」「籍贯索引」を付す。

全国民国档案通览 / 《全国民国档案通览》编委会编. -- 北京 : 中国档案出版社, 2005.12. -- 10 冊 ; 21cm. -- (中国历史档案资料目录丛书)

ISBN: 7801665031 **GE321-C118**

国内約3,800 の檔案館が所蔵する檔案14,500 余件について、巻数、年代、内容解説などを収録。中国第二歴史檔案館を始めにおき、その他の檔案館を行政区画順に大別。その中をさらに細分類して排列。

中华旅游通典 = The dictionary of China tourism / 林众主编. -- 北京 : 社会科学文献出版社, 2004.10. -- 3 冊 : 31cm

ISBN: 7801903587

付属資料: CD-ROM1 枚(ISBN: 7900166114)

GE351-C24

<哲学・宗教>

現代佛教人物辭典 / 于凌波編撰. -- 大樹郷 (高雄縣): 佛光文化出版, 2004.5. -- 2 冊; 22cm. -- (佛光工具叢書)

ISBN: 9574571068 **HM4-C4**

1901 年から 2000 年の間に活躍した僧侶や研究者など仏教関係の人物約 1,800 人について、姓名、生没年、出身地、経歴などを収録。排列は筆画順。下巻末に筆画索引および「二十世紀佛教大事記」「我編纂《現代佛教人物辭典》的因緣與過程」を付す。

<芸術・言語・文学>

中國書法家協會會員名鑑 / 邹德忠主编 : 中国书法家协会编. -- 北京 : 开明出版社, 2003.8. -- 2

冊 ; 31cm

ISBN: 7801336496 **K9-C24**

现代韩中中韩词典 = 현대 한중 ・ 중한 사전 / 李武英[ほか]编. -- 北京 : 外语教学与研究出版社, 2004. 3. -- vi, 1039, ix, 574p ; 19cm

ISBN: 7560018599 KJ42-C3

中韩新词语词典 = 중한신조어사전 / 朴文峰[ほか]编. -- 北京: 民族出版社, 2005.5. -- 2, 2, 9,

348p ; 19cm

ISBN: 7105068329 **KJ42-C4**

新华多功能字典 / 商务印书馆辞书研究中心编. --北京 : 商务印书馆, 2005.12. -- 112, 1219p ;

19cm

ISBN: 7100036941 **KK12-C256**

中国典故大辞典 / 赵应铎主编 ; 汉语大词典编纂处编. -- 上海 : 汉语大辞典出版社, 2005.12. -- 32, 1417p ; 27cm

ISBN: 7543211408

KK12-0269

詩文などに引用される故事や由来語 32,000 余件について、拼音、出典、語義、引用例文を収録。排列は拼音順。巻末に筆画索引を付す。

新编甲骨文字典 / 刘兴隆著. -- 增订版. -- 北京: 国际文化出版, 2005.11. -- 9, 1015, 56p; 27cm ISBN: 780173355X **KK24-C116**

『新编甲骨文字典』(国际文化出版 1993 年刊)の 増訂版。3,000 余字を収録。排列は『説文解字』の 部首順。巻末に筆画索引および「总序检字表」「总 序检字表补表」を付す。

歇后语大词典 / 《歇后语大词典》编写组编. -- 北京: 中国对外翻译出版公司, 2006.1. -- 15, 1068p: 21cm

ISBN: 7500114664

KK32-C80

徳宏傣语同音词典 / 周耀文, 方峰和, 郗卫宁编著. -- 北京 : 民族出版社, 2005.10. -- 9, 471p; 20cm. -- (中国少数民族语言系列词典丛书 / 中国社会科学院民族研究所主编)

ISBN: 7105072741 **KK41-C48**

中国新诗书刊总目 = Catalogue of books on Chinese new poetry / 刘福春编撰. -- 北京 : 作家出版社, 2006.6. -- 1, 2, 771p, 図版 26p ; 30cm ISBN: 7506336944 KK61-C62

1920 年 1 月から 2006 年 1 月の間に中国、台湾、香港、マカオ、海外で出版された中国語の新詩集、詩論集 17,800 余タイトルについて、著編者名、書名、出版地、出版者、出版年月、形態、叢書名を収録。「新诗集」「诗论集」の 2 編からなり、各編を「个人集」「多人合集」に大別。「个人集」は著編者名の拼音順、「多人合集」は書名の拼音順に排列。巻末に「首字音序检索表」を付す。

詞名索引 / 呉藕汀編著. -- 增補本. -- 北京 : 中華書局, 2006. 1. -- 4, 273p ; 21cm. -- (填詞必備)

ISBN: 7101042031 KK61-C64

1984 年刊重訂本の増補。『詞律』、『欽定詞譜』、および唐代以後の詞総集、別集、詞話、詞譜、小説などに掲載される詞について、詞名、別名、解説、収録資料を収録。排列は詞名の筆画順。巻末に詞名の拼音索引を付す。

壮汉英词典 = Cuengh Gun Yingh swzdenj = Zhuang-Chinese-English dictionary / 广西壮族自治区少数民族语言文字工作委员会壮汉英词典编委会编. — 北京 : 民族出版社, 2005.6. — 7, 10,

1882p ; 20cm ISBN: 7105070013 **KL12-C3**

<科学技術>

英汉数学词汇 = English-Chinese bilingual dictionary of mathematics / 张鸿林, 葛显良编订. - 北京:清华大学出版社, 2005.1. - XIV, 913p; 21cm. - (清华辞书)

ISBN: 730209893X **MA2-C3**

精选英汉物理词汇 = Concise English-Chinese dictionary of physics / 《精选英汉物理词汇》编委会编. -- 北京 : 科学出版社, 2005.8. -- 2, iv,

528p ; 15cm ISBN: 7030157591 **MC2-C4**

实用英汉汉英土木工程词汇与术语 = A practical English-Chinese and Chinese-English civil engineering vocabulary and terminology / 孙跃东主编. — 北京 : 人民交通出版社, 2005.10. — 973p; 24cm

ISBN: 7114057776 **NA2-C20**

英日汉•日汉英•汉英日电子与自动化技术词典 / 耿文学主编. — 北京: 机械工业出版社, 2006.1. — iv, 1037p; 21cm

ISBN: 7111183134 ND3-C4

中国森林资源图集 = Atlas of forest resources of China / 肖兴威主编. -- 北京 : 中国林业出版社, 2005.9. -- 163p; 30cm

ISBN: 7503840900 **RB321-C13**

<学術一般・ジャーナリズム・図書館・書誌>

台灣書店地圖: 最豐富的書店散歩地圖 / 陸妍君文字・攝影. -- 台中: 晨星出版, 2004.7. -- 397p; 21cm. -- (台灣地圖)

ISBN: 9574556980 **UE111-C7**

新编图书馆学情报学辞典 = A new encyclopedic dictionary for library & information science / 丘东江主编. -- 北京 : 科学技术文献出版社, 2006. 4. -- 1245p; 27cm

ISBN: 7502352236 **UL2-C23**

図書館情報学に関する用語、人物、機関など 10,000 余項目について、欧文訳と解説を収録。排列 は拼音順。巻末に中国語索引と欧文索引、および 「专业缩略语」「国内外主要图书馆网址」「国内外 主要专业期刊」「海峡两岸专业名词对照表」など 12 の付録を付す。

大連圖書館藏少數民族古籍圖書綜録 / 楊豐陌, 張本義主編. -- 瀋陽: 遼寧民族出版社, 2006.1. -- 3, 3, 3, 4, 28, 556p; 21cm

ISBN: 7806449159 **UP72-C63**

大連図書館が所蔵する 1654 年から 1946 年の間に 出版された中国の少数民族言語図書 504 タイトルに ついて、書名、巻数、著者、版本、冊数、版式、提 要、請求記号、巻頭の書影などを収録。排列は四部 分類順で、その後に叢書部をおく。それぞれの部は 類属に分け、その中を著者の生没年順に排列。巻末 に「書名著者名漢語拼音音序綜合索引」「書名著者 名漢字筆畫綜合索引」を付す。

日本語の部

<政治・法律・行政>

台湾模倣対策マニュアル. - 東京 : 交流協会, 2006. 3. -- 315p; 30cm **AC8-411-H9**

<経済・産業>

中国の鉄鋼産業 : 生産・輸出入・設備と主要 220 社の動向. 2006 / シープレス編. -- 東京 : シープ レス, 2006.1. -- 520p ; 26cm

ISBN: 4901807137 **DL385-H12**

<歴史・地理>

鑲紅旗檔光緒朝目録: 東洋文庫所藏 / 東洋文庫東 北アジア研究班清朝滿洲語檔案資料總合的研究チー ム編著. -- [東京]: 東洋文庫東北アジア研究班清 朝滿洲語檔案資料總合的研究チーム, 2006.3. --215p; 30cm **GE5-H8**

中国情報ハンドブック. 2006 年版 / 21 世紀中国総研編. -- 町田: 蒼蒼社, 2006.8. -- 603p; 21cm ISBN:4883600661 **GE341-H199**

「王敬祥関係文書」目録・翻刻: 神戸大学附属図書館・学内研究成果電子化事業報告書 / 王柏林[ほか]編. -- [神戸]: [神戸大学国際文化学部安井三吉研究室], 2004.1. -- 80p 図版 12 枚; 30cm

GK332-H5

欧文の部

<歴史・地理>

Britain and Tibet 1765-1947: a select annotated bibliography of British relations with Tibet and the Himalayan states including Nepal, Sikkim and Bhutan / Julie G. Marshall; with a foreword by Alastair Lamb. — Rev. and updated to 2003. — London; New York: RoutledgeCurzon, 2005. — xxxvi, 607 p.; 24 cm ISBN:0415336473 (alk. paper) (GEI-P11)

A bibliography of Chinese-language materials on the people's communes / Wei-yi Ma. -- Ann Arbor: Center for Chinese Studies, University of Michigan, 1982. -- xxvii, 301 p.; 23 cm. -- (Michigan papers in Chinese studies; no. 44) ISBN:0892640448 (pbk.) (GE2-P27)

<哲学・宗教>

Chinese religion in Western languages: a comprehensive and classified bibliography of publications in English, French, and German through 1980 / Laurence G. Thompson. — Tucson, Ariz.: Published for the Association for Asian Studies by the University of Arizona Press, c1985. — xlix, 302 p.; 27 cm. — (Monographs of the Association for Asian Studies; 41)
ISBN:0816509263 HK1-A5 (HK1-P5)

Title index to Daoist collections / Louis Komjathy. -- 1st ed. -- Cambridge, MA: Three Pines Press, 2002. -- ii, 216 p.; 27 cm
ISBN:1931483248 (alk. paper) (HR132-P4)

<芸術・言語・文学>

An index to reproductions of paintings by twentieth-century Chinese artists / by Ellen Johnston Laing. -- Rev. ed. -- Ann Arbor : Center for Chinese Studies, University of Michigan, c1998. -- xxi, 530 p. ; 26 cm. -- (Michigan monographs in Chinese studies ; v. 76) ISBN:0892641266 (alk. paper) (KC271-P1)

A dictionary of Cantonese slang: the language of Hong Kong movies, street gangs and city life / prepared by Christopher Hutton and Kingsley Bolton. -- London: Hurst & Company, c2005. -- xxiv, 492 p.; 24 cm
ISBN: 1850654190 (KK12-P10)

<学術一般・ジャーナリズム・図書館・書誌>

Glossary of library and information science: English-Chinese/Chinese-English / Su Chen, Shi Deng. - Munchen: K.G. Saur, 2006. -- xxi, 343 p.; 22 cm

ISBN:3598116896 (hd. bd.); 9783598116896 (ISBN-13) (UL2-P1)

コリア

朝鮮語の部

<政治・法律・行政>

법률용어사전 / 趙相元編著. -- 최신개정판. -- 서울: 현암사, 2006. 1. -- 1428p; 23cm

ISBN: 8932313598

(法律用語辞典) A112-K25

約4,000の法律用語について、法学一般、憲法、行政法、労働法、民法、不動産登記法、商法、手形・小切手法、経済法、知的財産権法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法、国際法、類似用語の15項目に分けて解説。巻頭に用語のハングル字母順の索引あり。

핵심 법률용어사전 = Law dictionary / 강영호[ほか][著]. -- 서울 : 청림출판, 1999.3. -- 57, 1539p ; 23cm

ISBN: 8935203661 (核心法律用語辞典)

索引あり

A112-K26

전국관공서총람 = Annual of Korea government and public offices: 참여정부 / 한국행정연구소[編]. -- 서울: 한국행정연구소, 2004. 3. -- 2 冊; 27cm ISBN: 8986917084 (상); 8986917092(하)

(全国官公署総覧: 参与政府) A112-K27

上(中央政府編)、下(地方政府編)2巻からなる。 行政府、立法府、司法府、地方自治団体、政府関連 機関の各機関について、組織機構図、URL、住所、部 署ごとの電話および FAX 番号を掲載。機関ごとに部 署名の索引を付す。下巻末に公務員現況や地方統計 等の各種統計を収録。

한국인의 생활 법률 / 법무부 보호국 보호과 법교육팀 집필. -- 서울 : 법무부, 2000.12. --457p; 26cm

索引あり

ISBN: 8937831147 (韓国人の生活法律)

AK4-121-K10

참여정부의 혁신과 분권 : 2003.4~2005.12 / 정부혁신지방분권위원회[編]. -- [ソウル]: 정부혁신지방분권위원회, 2005.12. -- 167p; 24cm. -- (정부혁신지방분권위원회 백서; 1) 文献あり

(参与政府の革新と分権)

AK4-311-K41

참여정부의 행정개혁: 2003.4~2005.12 / 정부혁 신지방분권위원회[編]. -- [ソウル]: 정부혁신지방 분권위원회, 2005.12. -- 324p; 24cm. -- (정부혁 신지방분권위원회 백서; 2)

(参与政府の行政改革)

AK4-311-K42

참여정부의 인사개혁: 2003.4~2005.12 / 정부혁 신지방분권위원회[編]. -- [ソウル]: 정부혁신지방 분권위원회, 2005.12. -- 352p; 24cm. -- (정부혁 신지방분권위원회 백서; 3)

文献あり

(参与政府の人事改革)

AK4-311-K43

참여정부의 전자정부: 2003.4~2005.12 / 정부혁 신지방분권위원회[編]. -- [ソウル]: 정부혁신지방 분권위원회, 2005. 12. -- 536p; 24cm. -- (정부혁 신지방분권위원회 백서; 6)

(参与政府の電子政府)

AK4-311-K44

참여정부의 기록관리혁신: 2003.4~2005.12 / 정부혁신지방분권위원회[編]. -- [ソウル]: 정부혁신지방분권위원회, 2005.12. -- 137p; 24cm. -- (정부혁신지방분권위원회 백서; 7) 文献あり

(参与政府の記録管理革新)

AK4-311-K45

租稅便覽: **改正施行規則收錄** / 영화조세통람[編]. -- 개정 36 판. -- 서울: 영화조세통람, 2006. 4. -- 3561p; 24cm.

付属資料: CD-ROM 1 枚 TSBN: 898036900X(2006)

AK4-361-K17

참여정부의 재정세제개혁: 2003.4~2005.12 / 정부혁신지방분권위원회[編]. -- [ソウル]: 정부혁신지방분권위원회, 2005.12. -- 261p; 24cm. -- (정부혁신지방분권위원회 백서; 5)

(参与政府の財政税制改革)

AK4-361-K18

참여정부의 지방분권: 2003.4~2005.12 / 정부혁 신지방분권위원회[編]. -- [ソウル]: 정부혁신지방 분권위원회, 2005. 12. -- 414p; 24cm. -- (정부혁 신지방분권위원회 백서; 4)

文献あり

(参与政府の地方分権)

AK4-391-K30

기술혁신지원제도. 2005 / 과학기술부 기술혁신제 도과[編]. -- 과천 : 과학기술부 기술혁신제도과, 2005. 5. -- 398p ; 23cm

(技術革新支援制度)

AK4-411-K24

企業會計叢覽 / 廣場會計法人編著. -- 서울 : 광교 TNS, 2004. 1. -- 1773p ; 27cm

ISBN: 8990541115 (2004年)

AK4-861-K2

<経済・産業>

무역용어사전 / 전상덕 편저. -- 서울 : 형설출판사, 2003. 8. -- 1424p ; 19cm

ISBN: 8947230359 (貿易用語辞典)

D2-K15

펀드투자용어사전 / 이인섭 편저. -- 서울 : 학문사, 2005. 12. -- 278p ; 23cm

ISBN: 8946722363

(ファンド投資用語辞典)

D2-K16

부동산금융용어사전 = Real estate finance terms dictionary / 유선종 편저. -- 서울 : 부연사, 2004. 9. -- xvi, 322p ; 23cm

文献あり

ISBN: 8984651621 (不動産金融用語辞典)

D2-K17

韓英・英韓會計百科辭典 / 韓國産業情報院 附設 韓國稅法編纂委員會 編. -- 서울: 韓國産業情報院 附設 韓國稅法編纂委員會, 2004.1. -- 1532p ; 27cm **D2-K18** <経済・産業>

港灣便覧: 2004 / 海洋水産部[編]. -- [ソウル]: 海洋水産部, 2005.4. -- 2 冊 ; 26cm

英文併記 **DK161-K1**

資源總覽 / 韓國地質資源研究院[編]. -- 대전 : 韓國地質資源研究院, 2005.12. -- 564p ; 26cm

DL3-K1

국가통계 바로알기 / 김설희[ほか]지음. -- 대전: 통계청, 2005. 2. -- 299p; 25cm

ISBN: 8958010282

(国家統計正しい理解)

DT11-K1

통계로 본 부산의 어제와 오늘 / 윤종호 편집. --부산 : 통계청 부산통계사무소, 2004.11. --130p; 26cm

(統計で見た釜山の昨日と今日)

DT191-K4-K9

在外同胞現況 -- [ソウル]: 外交通商部. -- 冊;

2005. $8(2005. 8) \sim$

Z41-AK439

交通事故統計 -- 서울: 警察廳. -- 冊; 26cm 2006 年版(2006.6)~ **Z41-AK441**

經濟學文獻年報 = The Korean journal of economic literature / 韓國經濟學會編. -- 서울: 韓國經濟學會. -- 冊; 25cm

2004 10 집(2005.12)~

Z41-AK444

当該年度に韓国内で刊行された経済学および関連分野の著書、訳書、論文を収録。排列は Journal of Economic Literature (JEL)の分類方式に準拠した分類記号順。巻末に著者別索引(ハングル、英文)および収録学術誌名一覧(約 200)を付す。

輸出産業實態調査 -- [ソウル] : 한국무역협회. -- 冊 ; 26cm

2005年度(2005.12)~

Z41-AK445

주요작물 생산동향 -- [果川] : 농림부. ; [安養] : 국립농산물품질관리원. -- 冊 ; 26cm

 $2004(2004.12) \sim$

(主要作物生産動向)

Z41-AK446

주요작물 지역별 재배동향 -- [安養] : 국립농산물 품질관리원. -- 冊 ; 26cm

 $2005(2005.11) \sim$

(主要作物地域別栽培動向)

Z41-AK447

<社会・労働>

韓·中·英 패션 용어사전 / 이금희, 조영란 편저. --서울 : 경춘사, 2004.2. -- 295p ; 20cm

索引あり 文献あり

ISBN: 8988330927

(韓・中・英ファッション用語辞典)

E2-K9

섬유·패션 비지니스 총람 / 텍스헤럴드[編]. -- 서울: 텍스헤럴드, 2004.3. -- 932p; 22cm 索引あり

(繊維・ファッションビジネス総覧) **E2-K10**

한국종합사회조사 = Korean general social survey - - 서울 : 성균관대학교출판부. -- 冊 ; 26cm 2005 (2006. 5) ∼

(韓国総合社会調査)

Z41-AK440

KEI 연차보고서 -- 서울 : 한국환경정책·평가연구 원. -- 冊 ; 26cm 2005(2006.4)∼

(KEI 年次報告書)

Z41-AK442

<教育>

초·중·고·대학 한국교과과정편람 = Korea curriculum guide. 2006 / 김용식 지음. -- 서울 : 교육발전연구

사업단, 2005.7. -- iv, 1161p ; 26cm

ISBN: 8995434864

(初·中·高·大学 韓国教科課程便覧)

F2-K7

<歴史・地理>

한국을 움직이는 호남인물 : 湖南人名年鑑 / 무등 일보 연감편찬위원회[編]. -- 광주 : 무등일보 연감 편찬위원회, 2003.1. -- 1723p ; 27cm

(韓国を動かす湖南人物: 湖南人名年鑑) **GE12-K22** 韓国の各分野で活動する湖南地方(全羅道)出身 者約 8,700 名について、氏名、生年月日、出生地、 現職、住所、電話番号、学歴、経歴等を掲載。巻末 にハングル字母順索引と市・郡・組織別索引を付す。

韓國姓氏總鑑 = Encyclopedia on the clans of Korea / 韓國姓氏總鑑編纂委員會 編. -- 서울 : 韓國姓氏總聯合會, 2005. 3. -- 2 冊 ; 31cm

GE121-K105

現在韓国で使用されている約 870 の姓氏を上下 2 巻に収録。各姓氏について、氏族の淵源、本貫の由来、系図、行列字、歴代の主要人物等を掲載。排列は姓氏のハングル字母順。巻末に姓氏別人口順位表、歴代王朝の系図等を付す。

민주화운동백서 / 민주화운동백서편찬위원회[編]. - 서울 : 민주화운동관련자명예회복및보상심의위 원회, 2005. 12. -- 3 冊 ; 27cm

[本編] 인명편 1 인명편 2

年表あり

索引あり

(民主化運動白書)

GE136-K97

<哲学・宗教>

道教思想辭典 / 金勝東編著. -- 増補版. -- 早산: 釜山大學校出版部, 2004.1. -- 1678p; 24cm ISBN: 8973162098 **H2-K4**

<芸術・言語・文学>

한국영화감독사전 = The dictionary of Korean film directors / 한국영화감독협회 기획 ; 김종원 대표 필사. -- 서울 : 국학자료원, 2004.4. -- 704p ;

ISBN: 8954101895

(韓国映画監督事典)

KD9-K4

1919 年から 2000 年の間に活動した映画監督 608 名について、顔写真、生年、出身地、学歴、デビュー作、主要作、経歴等を記述。排列は映画監督名のハングル字母順。

<mark>словарь / </mark>고려대학교 러시아 문화 연구소 편. --13 판. -- 서울 : 일념, 2006. 3. -- xvi, 1748р ; 20cm

文献あり

ISBN: 8974823101

(ロシア語 - 韓国語辞典)

KJ42-K125

전라도 방언사전 / 주갑동 저. -- 서울 : 수필과비 평사, 2005. 5. 370p ; 23cm

文献あり

ISBN: 8971719656

(全羅道方言辞典)

KJ42-K126

韓国南西部の全羅道方言約 2 万語について、その標準語形を掲載。一部には例文も付す。排列は方言形のハングル字母順。

韓·中 한자어 비교사전 / 주양곤 저.-- 서울 : 동 양문고, 2004.1. -- 414p ; 25cm

索引あり

ISBN: 8983003669

(韓・中漢字語比較辞典)

KJ42-K127

외국인을 위한 한국어 학습 사전 = Learner's dictionary of Korean / 서상규[ほ ph]편저. --서울 : 신원프라임, 2006. 1. -- xviii, 867p ; 23cm ISBN: 8995501715

(外国人のための韓国語学習辞典)

KJ42-K128

<科学技術>

백**두산 식물도감 = A pictorial guide to the** Baekdusan's plants of Korea / 고경식 감수 ; 祝 廷成, 严仲铠, 周守标 저. -- 서울 : 일진사, 2005. 5. -- 515p ; 27cm

ISBN: 894290856X (白頭山植物図鑑)

RA5-K13

朝鮮半島の最高峰である白頭山に生息する植物約800種を約1,000枚の写真とともに紹介。それぞれの植物について、ハングル名、英語名、学名、科名を掲載し、形態的・生態的特徴、生態環境および利用価値を説明。巻末にハングル索引、英文索引、参考文献を付す。

韓國貝類圖鑑 = Mollusks in Korean / 閔德基編著. - - 서울: 閔貝類研究所, 2004.4. -- 566p; 27cm 索引あり

ISBN: 8989334128 RA6-K8

우리바다 어류도감 / 명정구 글 ; 김병일[ほか]사진. -- 서울 : 다락원, 2002.6. -- 287p ; 25cm

索引あり 文献あり

ISBN: 8972557137 (わが海魚類図鑑)

RA6-K9

조선동물지 / 김리태, 길재균[著]. -- 평양 : 과학 기술출판사, 2006.6. -- 258p ; 26cm

ISBN: 9946100398(어류편 1)

(朝鮮動物誌) RA6-K10

한국조류생태도감 = Bird life in Korea / 김수일, 서정화, 김수만 지음. -- 서울 : 한국교원대학교 출판부, 2005.6. -- 4冊; 31cm

付属資料: CD-ROM 1 枚

1: 아비목·논병아리목·슴새목·사다새목·황새목·기러기목. 2: 매목·닭목·두루미목·도요목. 3: 비둘기목·두견이목·올빼미목·쏙독새목·칼새목·파랑새목·딱다구리목·참새목 1. 4: 참새목 2

(韓国鳥類生態図鑑) RA6-K11

韓国に棲息する鳥類約 350 種を 18 目に分類し、4 巻に収録。種類別に特徴や分布を解説するとともに、 カラー写真を掲載。第 1 巻には渡り鳥の渡来地、保 護種や天然記念物の目録、用語解説等を付す。各巻 末に韓国名索引と学名索引あり。

韓國海洋生物寫眞圖鑑 = Guide book to marine life of Korea / 박홍식, 최성순 글. -- 서울: 豊登出版社, 2001.8. -- 290p; 20cm 索引あり

ISBN: 8995238607 RA492-K1

고병원성 조류 인플루엔자 백서 = Avian influenza / 농림부, 가축위생방역지원본부[編]. -- [出版地 不明] : 농림부 : 가축위생방역지원본부, 2004.12. -- 585p ; 26cm

(高病原性鳥類インフルエンザ白書) SC141-K1

지진연보 = Seismological annual report / 지진감 시과 편집. -- 서울 : 기상청. -- 冊 ; 26cm 2005(2006.3)∼

(地震年報) **Z43-AK57**

<学術一般・ジャーナリズム・図書館>

藏書閣圖書韓國本解題輯 / 韓國學中央研究院 藏書 閣 編輯. -- 城南 : 韓國學中央研究院, 2005.12. -- 293p ; 27cm

ISBN: 8971050802(set) ; 8971055715(地理類 2)

UP72-K20

학술연구지원통계연보 = Annual statistics on research grants -- 서울 : 한국학술진흥재단. -- 冊 ; 26cm

2006 (2006. 6) ~

索引あり

(学術研究支援統計年報)

Z41-AK443

日本語の部

<政治・法律・行政>

韓国の知的財産権侵害: **判例・事例集**/ 金・張法 律事務所著. -- 東京: 日本貿易振興機構経済分析 部知的財産課, 2006.3. -- 74p; 30cm

AK4-411-H10

<経済・産業>

韓国進出ガイドブック -- ソウル : JETRO Seoul Center, 2005.3. -- 219p ; 30cm **DE151-H186**

韓国 / 金昌男,文大宇著. -- 東京 : 勁草書房, 2006.8 -- 439p ; 27cm. -- (東アジア長期経済統 計 ; 別巻 1)

文献あり

ISBN: 4326547979 **DT331-H20**

<教育>

韓国の社会教育・生涯学習: 市民社会の創造に向けて / 黄宗建,小林文人,伊藤長和編著. -- 東京: エイデル研究所, 2006.10. -- 431p; 21cm 年表あり

文献あり

ISBN: 487168413X **FH1-H258**

<歴史・地理>

日本における韓国・朝鮮研究研究者ディレクトリ. 2004 年調査 / 日韓文化交流基金編. -- 東京 : 日韓文化交流基金, 2005.3. -- 348p; 26cm

GE12-H7

<芸術・言語・文学>

韓国テレビドラマコレクション: **1997-2006** / 安部裕子編著. -- 東京: キネマ旬報社, 2006.6. -- 319p; 21cm. -- (キネ旬ムック)

ISBN: 487376632X **Y94-H21057**

欧文の部

<社会・労働>

Entsiklopediia koreitsev Rossii : 140 let v Rossii / Li G.N. ... [et al.] ; pod redaktsiei TSoi Broni. -- Moskva : RAEN, 2003. -- 1438 p., [8] p. of plates : ill. (some col.), ports. (some col.) ; 27 cm.

Includes bibliographical references and index. ISBN: 5945150118 (EC136-P22)

諸地域

アジア全般

拓殖大学百年史. 資料編 地域研究書誌 / 百年史資料集編集委員会編. -- 東京: 拓殖大学, 2006. 4. - 679, 54p; 22cm **FB22-H805**

小樽商科大学所蔵旧植民地関係図書資料目録(仮) / 小樽商科大学百年史編纂室編著. -- [小樽]: 小樽商科大学百年史編纂室, 2005.3. -- 90p; 30cm

UP111-H109

北東・東アジア

<北東・東アジア全般>

Etymologisch-ethnologisches Wörterbuch tungusischer Dialekte (vornehmlich der Mandschurei) / von Gerhard Doerfer; unter Mitwirkung von Michael Knüppel. — Hildesheim: G. Olms, 2004. — 932 p.; 25 cm

Includes bibliographical references (p. [21]-31).

ISBN: 3487127598 (cl.) (KJ92-P3)

東南アジア

<東南アジア全般>

东南亚研究图书目录 / 曾伊平编. -- [厦门] : 厦门 大学出版社, 2005. 12. -- 2, 2, 493p ; 26cm.

ISBN: 7561524994 **GE3-C10**

東南アジアに関する中国語図書約 5,000 タイトルについて、書名、著者名、出版事項、ページ数、中国国内の主要所蔵機関名を収録。「关于东南亚研究」「东南亚政治」「东南亚经济」「东南亚社会文化」「东南亚历史」に分け、その中を主題別に排列。巻末に画数順の書名索引を付す。

Publications officielles de l'Indochine coloniale : inventaire analytique, 1859-1954 / par Denis Gazquez avec la collaboration d'Agathe Larcher-Goscha. -- [Paris] : Bibliothèque nationale de France, c2004. -- 259

p. : ill., map ; 30 cm
Includes indexes.

ISBN: 2717722807 **GE3-B18 (GE3-P124)**

フランスの 28 の図書館・機関が所蔵する仏領インドシナ連邦政府、関連団体のフランス語出版物 2,211 タイトルについて、タイトル、著者名、出版事項、ページ数、所蔵館などを収録し解題を付す。排列は対象地域順で、インドシナ全体、コーチシナ、アンナン、トンキン、カンボジア、ラオスの 6 地域に大別し、さらにその中を機関・団体の種類別に分類。同一分類中の排列はタイトルのアルファベット順。巻末に主題別索引、著者名・人名索引、地名索引を付す。

<タイ>

『領事館報告』掲載タイ(暹羅)関連記事目録:明治30年から昭和18年迄 = List of Japanese consular reports on Siam,1897-1943 / 南原真〔著〕. -- 町田: 法政大学比較経済研究所,2001.9. -- 78 枚; 21 × 30cm. -- (Working paper; no.102. 近現代アジア比較数量経済分析シリーズ; no.13) D1-H4

<フィリピン>

Catalogue of rare books: University of Santo Tomas Library / editor, Angel Aparicio. -- Manila, Philippines: University of Sto. Tomas Library, 2001-. -- v. : ill.; 26 cm
Includes bibliographical references and indexes. ISBN: 9715061370 (v. 1) (UP72-P30)

<マレーシア>

New Malaysian who's who = [Da Ma jing ying bang]. -- 3rd ed. -- [Kuala Lumpur, Malaysia] : Kasuya Pub., [2005]. -- cxxvi, 788 p. : ill. ; 28 cm

Parallel title in Chinese characters.

Includes indexes.

ISBN: 9839624024 (GE12-P40)

初版は1990年、第2版は1995年刊。15章からなる。国王、スルタン、首相など政府要人16名とその他5,300余名について氏名、生年、家族構成、学歴、職歴、所属団体、表彰、連絡先などを収録。そのうち1,136名については顔写真を収録。排列はアルファベット順。第8章に政党名、第9章に称号・賞の名称を収録するほか、巻末に人名索引、会社名索引を付す。

南アジア

<南アジア全般>

インド書誌: 明治初期~2000 年刊行邦文単行書 / 松本脩作編著. -- 府中(東京都): 東京外国語大学大学院地域文化研究科 21 世紀 COE「史資料ハブ地域文化研究拠点」本部, 2006.3. -- 452p; 26cm. -- (東京外国語大学大学院 21 世紀 COE プログラム「史資料ハブ地域文化研究拠点」研究叢書)

ISBN: 4925243195 **GE3-H13**

西アジア

<西アジア全般>

現代中東情報探索ガイド / 長場紘著. -- 改訂版. -- 東京 : 慶應義塾大学出版会, 2006.5. -- 137p; 21cm

文献あり

ISBN: 4766412575 GE3-H14

Medieval Islamic civilization : an encyclopedia / Josef W. Meri, editor. -- New York : Routledge, 2006. -- 2 v. : ill. ; 29 cm

Includes bibliographical references and index. Vol. 1. A-K -- v. 2. L-Z.

ISBN: 0415966914 (v. 1 : ISBN-10) ;

0415966922 (v. 2 : ISBN-10) ;

0415966906 (set : ISBN-10) ;

9780415966917 (v. 1 : ISBN-13) ;

9780415966924 (v. 2 : ISBN-13) ;

9780415966900 (set : ISBN-13) **G2-B23 (G2-P20)** イスラーム文明に関する事柄や人物約 640 項目に ついて、専門家以外の読者にも分かりやすく解説す る。年代はムハンマドがメディナに移住したとされ る西暦 622 年から 19 世紀頃まで、地域はイベリア半 島、北アフリカから東南アジアまでを対象とする。 排列はアルファベット順。項目ごとに出典や参考文 献を掲載。巻頭にアルファベット順とテーマ別の項 目リストを、各巻末に索引を付す。

Ismaili literature : a bibliography of sources and studies / Farhad Daftary. -- London : I.B. Tauris, 2004. -- xviii, 469 p. : geneal. tables ; 23 cm

Published in association with the Institute of Ismaili Studies. -- Includes bibliographical references and indexes.

ISBN: 1850434395 ; 9781850434399 (ISBN-13)

(HR31-P2)

5 章からなり、第 1、2 章はイスマーイール派や研 究動向についての概説。第3章はイスマーイール派 および非イスマーイール派のムスリムによる著作を 収録し解題を付す。第 4 章はイスマーイール派に関 する研究書や論文、第5章は主に欧米で出された学 位論文を収録。排列は著者名のアルファベット順。 巻末に第1、2章の索引、第3章のタイトル索引を付 す。

<イスラエル>

Bibliographisches Lexicon der gesammten judischen Literatur der Gegenwart und Adress-Anzeiger / Chaim David Lippe. -- Hildesheim : G. Olms, 2003. -- 2 v. ; 22 cm. -- (Bibliothek des deutschen Judentums. Abt. 1, Quellensammlungen, Lexika, Bibliographien und Zeitschriften) Nachdruck der Ausgabe Wien 1881--T.p. verso, Bd. 1. -- "Nachdruck der Ausgabe Wien 1887-1889"--T.p. verso, Bd. 2. -- Includes indexes. --Facsimile reprint. Originally published: Wien: D. Lowy, 1881. -- Facsimile reprint. Originally published: Wien: C.D. Lippe, 1887. ISBN: 3487118556 (Bd. 1); 3487118564 (Bd. 2)

(KM11-P3)

Yiddish-English-Hebrew dictionary bv Alexander Harkavy; with an introduction by Dovid Katz. -- 1st Yale University Press ed. --New Haven: Yale University Press, 2006. -- xlv, 583 p. : ill. ; 25 cm In cooperation with the YIVO Institute for Jewish Research. -- Originally published: 2nd expanded ed. New York: Hebrew Pub. Co., 1928. -- Text in English and Hebrew; title also in

Hebrew. -- Includes bibliographical references.

ISBN: 0300108397 (cloth) **KS272-B21 (KS272-P4)**

北アフリカ

<北アフリカ全般>

Langues et littératures berbères des origines à nos jours : bibliographie internationale et systématique / par Lamara Bougchiche ; préface de Lionel Galand. -- Paris : Ibis Press, 1997. -- 447 p. ; 25 cm. -- (Sources berbères anciennes et modernes ; 1)

Includes indexes.

ISBN: 29107280201 (エラーコード) (KM41-P13)

<アルジェリア>

Catalogue general des manuscrits de Bibliothèque Nationale d'Algérie / par E. Fagnan. -- 2. ed. -- Alger : Bibliothèque nationale d'Algerie, 1995. -- xxx, 680 p.; 23 cm. -- (Bibliographies et catalogues ; 10) Premiere tranche: du no 1-au no 1987. - Includ es indexes. -- Text in French and Arabic. UP72-B36 (UP72-P52) ISBN: 9961901029

初版は1893年刊。アルジェリア国立図書館で所蔵 するアラビア語写本 1,987 件を主題ごとに掲載する。 排列は資料番号順で、タイトルごとにフランス語で 解題と形態を記載。巻末にアラビア語のアルファベ ット順索引を付す。

<モロッコ>

Dictionnaire des ecrivains marocains / Salim Jay. -- Casablanca : Eddif ; Paris : Paris-Mediterranee, c2005. -- 370 p.; 21 cm ISBN: 9981091111 (Eddif) ; 2842722272 (Paris-Mediterranee) KR82-B4 (KR82-P1) アラビア語、ベルベル語、フランス語、オランダ 語などで著作する現代のモロッコの著述家、作家、 詩人を約 150 名収録。排列は著者名のアルファベッ 卜順。

中央アジア

<中央アジア全般>

Tatarskaia éntsiklopediia : [v 5 t.] / glavnyi redaktor M.Kh. Khasanov ; [otvetstvennyi redaktor G.S. Sabirzianov]. -- Kazan : In-t Tatarskoi éntsiklopedii, 2002-. -- v. : ill. (some col.), col. maps ; 27 cm Includes bibliographical references.

ISBN: 585247035X (GG8-P2)

レファレンスツール紹介⑥ 言葉に関する資料と情報-朝鮮語

お隣の国である韓国・北朝鮮の言葉を調べる際に 利用できる資料を、関西館アジア情報室では、日本 発行のものをはじめ、当地で出版されているものも 多く所蔵しています。ここでは、辞書を中心に、イ ンターネットを通じて入手できる情報も含めてご紹 介します。

(<>内は当館請求記号、タイトルがハングル表記の場合は()内に日本語訳タイトルを併記。インターネットサイトの最終接続日は2007年2月2日。)

1. 国語辞典-韓国

韓国からは数多く国語辞典が発行されていますが、 主なものを以下で紹介します。

・ 『**큰 사전**』(大辞典)(을유문화사, 1957-1958) <032.91-cH23K>(東京本館所蔵)

ハングル学会編。日本植民地期から編集作業を始め、「朝鮮語学会事件」や朝鮮戦争などの困難を経て、全6巻で刊行されたものです。

· 『우리말 큰 사전』(朝鮮語大辞典)(어문각, 1991-1992) 〈KJ42-K23〉

上記辞典に改訂作業を加え、現代語 3 巻、古語 1 巻 で 刊 行 さ れ ま し た 。 http://nlpweb.kaist.ac.kr/Urimal/でも検索可能です。

・ 『**연세한국어사전**』(延世韓国語辞典) (두산동아, 1998) 〈KJ42-K45〉

出現頻度の高い語を見出し語にあげています。 http://dic.yonsei.ac.kr/でも検索可能です。

· 『**표준 국어 대사전**』(標準国語大辞典)(두산동 아, 1998) 〈KJ42-K48〉

国立国語院(旧国立国語研究院)編纂の、現在のと ころ韓国最大の国語辞典です。現代の標準語、各地 の方言、古語にいたるまで収録しています。

同院は文化観光部傘下の言語政策を担当する機関です。ハングルからローマ字への翻字規則の作成や言語の調査・研究を行うほか、1年間の国語政策や国語学研究の動向をまとめた『국어연감』(国語年鑑)〈Z42-AK23〉を発刊しています。ホームページ(http://www.korean.go.kr/)では『標準国語大辞典』が検索できるほか、ハングル正書法などの語文規定、韓国語に対する質問・回答集など、韓国語に関するさまざまな資料が公開されています。

2. 国語辞典-北朝鮮

北朝鮮で話されている言葉は、韓国で話されているものと基本的に同じです。ただ、北朝鮮の辞書には独特の表現や語彙が収録されているほか、見出し語の排列にも韓国とは違いが見られます。以下では、北朝鮮で出版された国語辞典を紹介します。

・ 『**조선말사전**』(朝鮮語辞典) (학우서방, 1968) <KJ42-K67> 科学院言語文化研究所編纂。17 万語収録されています。

・ **『조선문화어사전』**(朝鮮文化語辞典) (사회과학 출판사, 1973) 〈KJ42-K62〉

平壌の言葉を標準語として編纂されたものです。

· 『조선말대사전』(朝鮮語大辞典)(사회과학출판 사, 1992) 〈KJ42-K27〉

方言や古語も収録されています。

· 『조선말사전』(朝鮮語辞典)(과학백과사전출판 사, 2004) 〈KJ42-K101〉

「先軍政治」など新たな見出し語が収録されています。

3. 日本発行学習者向け辞典

主なものは以下の通りです。

- ・『**朝鮮語辞典**』(小学館, 1993)〈KJ42-E14〉 11 万語を収録しています。
- ・『**ポケットプログレッシブ韓日・日韓辞典**』(小 学館, 2004) 〈KJ42-H6〉

上記辞典をコンパクトにし、かつ日韓辞典を付し たものです。

・『コスモス朝和辞典』(第 2 版 白水社, 1991) <KI42-E11>

例文や巻末の文法解説が充実しています。

- ・『朝鮮語大辞典』(角川書店, 1986)〈KJ42-60〉収録語数約 21 万語で、上・下・補巻があります。
- ・『**韓国語文法辞典**』(三修社, 2004) 〈KJ43-H9〉

『외국어로서의 한국어문법 사전』(外国語としての韓国語文法辞典)(연세대학교출판부, 1999) 〈KJ42-K86〉の翻訳です。助詞や語尾、接続詞、文末表現の解説に重点を置いています。

なお、日本で一般学習者向けに出版されている朝日辞典について、厳基珠「日本における朝鮮語辞典の現況」(『専修大学外国語教育論集』34(2006.3))で詳細な検討を行っています(http://www.hanlab.gr.jp/~cham/eom/sajeon2006.3.html)。

4. さまざまな辞典

以下では、韓国発行の辞書を中心にご紹介してい きます。

(1)朝鮮語とその他の言語対応辞典

英語、フランス語、中国語、ロシア語、モンゴル 語などと朝鮮語との対訳辞書を所蔵しています。

(2)漢字辞典

朝鮮漢字音を調べるときなどに使用します。引き 方は日本の漢和辞典と同じく、部首・画数・漢字音 などから検索します。主なものは以下の通りです。

・『**教學漢韓辭典**』(教學社,2001) 〈KJ42-K90〉 中型の漢字辞典です。巻末に人名用漢字一覧があ ります。 ・『**漢韓大辭典**』(檀國大學校出版部, 1999-) <KJ42-K57>

檀国大学校東洋学研究所編。1999 年より全 15 巻 の予定で、現在9巻まで刊行されています。

・『**韓國漢字語辭典**』(檀國大學校出版部, 1992-1996) <KJ42-K52>

全4巻。韓国固有漢字を含んでいます。

(3) 古語辞典

・**『이두자료 읽기 사전』**(吏読資料読 み 方辞典) (한양대학교출판부, 2001) 〈KJ44-K1〉

吏読とは漢字の音や訓を用いて朝鮮語を記したものです。この辞典では新羅から 19 世紀末までの吏読が調べられます。

・『李朝語辭典』(延世大學校出版部, 1964) <KJ42-K58>

ハングル表記の古語が調べられます。これの改訂版といえるのが『우리말 큰 사전』古語編です。

・『17 세기 국어 사전』(17 世紀国語辞典)(太學社, 1995) KJ42-K34>

約2万の見出し語と約20万の例文が掲載されています。

(4)外来語辞典

・ 『**외래어 사전**』(外来語辞典)(韓國校閱記者會, 1987) 〈KJ42-K6〉

ハングル表記の外来語から原綴りが調べられます。

・『**최신외래어사전・외래어표기용례집**』(最新外来語辞典・外来語表記用例集)(『국어 사전』(国語辞典)(省安堂, 1998)〈KJ42-K39〉別冊)

アルファベット表記から、それに対応するハングル表記が調べられます。

(5)方言辞典

各地の方言形から標準語が調べられます。朝鮮半 島東北部の咸鏡北道、南東部の慶尚北道、南西部の 全羅道などの方言辞典を所蔵しています。

(6)逆引き辞典

・**『우리말 역순 사전**』(朝鮮語逆順辞典)(정음사, 1985) 〈KJ42-K4〉

単語の最後の字から引く辞典です。37491 語収録 されています。排列はハングル字母の逆順 (ヵ, ヵ, m…)で、品詞別になっています。

(7)発音辞典

・『**표준 한국어 발음 대사전**』(標準韓国語発音大辞典)(語文閣, 1999) 〈KJ42-K42〉

現代ソウル方言を調査して編纂された辞典で、見出し語のあとに、ハングルと国際音声記号(IPA)による発音表記が付されています。また、発音を表したハングル表記から、正書法によるハングル表記が引ける「발음-올림말 사전」(発音-見出し語辞典)も付されています。

(8)分類辞典

・**『우리말 분류 사전**』(朝鮮語分類辞典) (성안당, 1994) 〈KJ42-K33〉

生活場面を大きく 9 つに分けて、分類ごとに単語 を収録しています。巻末にすべての見出し語の索引 を付しています。 ・『**의미로 분류한 현대 한국어 학습사전**』(意味で 分類した現代韓国語学習辞典)(한국문화사, 2000) <KJ42-K108>

43 のカテゴリーに単語を分類して収録しています。

・『**意味分類による韓国語・日本語学習辞典**』(韓國 文化社, 2001)〈KJ42-K111〉

見出し語に日本語の対訳を付したものです。

(9)分かち書き辞典

分かち書きとは、単語ごとに分けて記すことです。 南北それぞれにおいて、その方法は決められていま す。韓国の規定に従って編纂された辞典として以下 のものがあります。

- ・『**띄어쓰기사전**』(分かち書き辞典)(국어닷컴, 2004) 〈KJ42-K96〉
- ・**『한글 띄어쓰기 큰 사전』**(ハングル分かち書き 大辞典) (휘닉스, 2004) 〈KJ42-K118〉

(10)その他

· 『국어 비속어 사전』(国語卑俗語辞典)(프리미 업북스, 1999) 〈KJ42-K50〉

語感がよくないものや標準語ではない言葉で、開 化期(19世紀末)以降の小説に登場する言葉が見出し 語になっています。

- ・『**單位語辭典**』(民衆書林, 1998) 〈KJ42-K46〉 助数詞を調べられるものです。
- · 『현대시사용어사전』(現代時事用語辞典) (동아 일보사, 2000-) 〈KJ42-K100〉

時事用語・新語・造語など 8,300 語以上のほか、 アルファベットの略語も収録されています。

5. 日本語で解説のあるホームページ

日本語で朝鮮語について解説したホームページが、 近年大変多く公開されています。例えば以下のよう なものがあります。

・「かじりたてのハングル」(http://kajiritate-no-hangul.com/)

各種検定情報を網羅しています。

・「MEMORANDUM-コンピュータと朝鮮語のための覚え 書き」(http://porocise.hp.infoseek.co.jp/index. html)

コンピュータで朝鮮語を扱う際の注意点について まとめています。

・「ようこそ油谷研究室へ」(http://www1. doshisha. ac. jp/~yyutani/)

各種語学教材を公開しています。

・「趙義成の朝鮮語研究室」(http://www. tufs.ac. jp/ts/personal/choes/)

朝鮮語学習のポイントや朝鮮語の歴史、「朝鮮語 学関係論文」データベースを公開しています。

なお、当室ホームページ内の「AsiaLinksーアジア 関係リンク集」(http://www.ndl.go.jp/jp/service/ kansai/asia/link/asia_05link.html)では、ここで紹 介した以外のサイトへもリンクが張ってあります。お 役に立てば幸いです。 (田中福太郎)

お知らせ

「中国学術雑誌全文データベース(CAJ)」の郵送複写サービスの開始

「中国学術雑誌全文データベース(CAJ)」の郵送複写サービスを開始しました。対象は1994年以降刊行の雑誌に掲載された論文です。

「中国知識基礎設施 (CNKI)」 (http://www.cnki.net/)内の「中国期刊全文数据庫」を検索して必要な論文をご確認のうえ、関西館アジア情報室ホームページから「郵送用資料複写申込書 (CAJ 専用)」をダウンロード、プリントアウトして必要事項を記入のうえ、下記の申込書送付先に郵送またはFAX (図書館のみ)でお申し込みください

○関西館アジア情報室ホームページ「アジア情報室資料の複写」
(http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/asia/contents/asia_ds.html)

○申込書送付先

国立国会図書館関西館 文献提供課複写貸出係

〒619-0287

京都府相楽郡精華町精華台8-1-3

FAX:0774-94-9112

TEL:0774-98-1313

※封筒に「複写申込書在中」とご記入ください。

アジア言語 OPAC にアラビア語図書の書誌データを追加

平成 19 年 1 月 16 日、アジア言語 0PAC に、アラビア語図書の書誌データを追加公開しました。今回の公開件数は、1,140 タイトル、2,160 冊で、原綴り、ローマ字翻字の両方で検索が可能です。

現在、アジア言語 OPAC では、次のものを検索できます。

- ・1986 年以降に整理した中国語、朝鮮語、モンゴル語、ベトナム語、インドネシア語、マレーシア語、アラビア語の図書および非図書資料
 - ・中国語、朝鮮語の雑誌、新聞及び年鑑類(ただし年鑑類は1986年以降整理したもの)

○アジア言語 OPAC

(http://asiaopac.ndl.go.jp/)

アジア情報室通報 (季刊) 第5巻第1号 2007年3月

編集 国立国会図書館関西館資料部アジア情報課 〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3

TEL 0774 (98) 1390 FAX 0774 (94) 9115

 発行
 国立国会図書館
 〒100-8924 東京都千代田区永田町 1-10-1

TEL 03 (3581) 2331 (代表)

印刷 株式会社石田大成社 〒604-0087 京都市中京区丸太町通小川西入

TEL 075 (211) 9112 (代表)